

ねりまCO-OPフェスタ

開催報告

主催：福祉のまちづくり・練馬
後援：練馬区社会福祉協議会

福祉のまちづくり・練馬が誕生し、6年が経ちました。この間、「認知症学習会」「練馬区の防災学習会」を開催し、自分の住む地域についての再確認が出来ました。今年度は区内の生協、社協に声を掛け、子ども食堂を運営している団体の参加もあり、より一層の理解がすすみました。

開催日：2017年2月24日（金） 11:00～15:00

会場：ココネリ 3階ホール 来場者数：280名（事務局含む）

当日のタイムスケジュール

☆ステージ☆

11:00～12:00

「親子で身体を動かそう！」

13:00～14:00

「練馬区の居場所」

区内にある5つの団体から報告

ダイコン子ども食堂・なゆたふらっと・生活クラブ生協・コープみらい・東京保健生協

特別ゲスト登場！！

こんせんくん&ネリー君登場

12:00～12:20

パルシステムのキャラクター

：こんせんくん

練馬区社会福祉協議会の

マスコット：ネリー君



開催挨拶
実行委員長：香取理事
（東京保健生協）

☆会場☆

各生協ブースでの活動報告

体験コーナー：ぬりえ・木工・
防災クイズ・お手玉・折り紙

健康チェック&健康相談

一測定内容一

血圧・骨密度
体脂肪・足指力
握力・肺活量

11:00～12:30

13:00～14:30

ブースの様子



講師：猿渡 大悟
運動トレーナー
（西都保健生協）

18組36名の親子の参加があり、講師の軽快な言葉とともに、元気よく身体を動かしました。泣く子もいないでお母さんと共に、楽しい時間を過ごす事ができたようです。

進行：コープみらい



各ブース
大盛況！

健康チェック&健康相談





練馬区の居場所” 区内5つの団体からの報告

進行：岡部理事（生活クラブ生協）

ダイコン子ども食堂

地域の子どもと共食から広がる居場所づくり。大広間で夕食まで遊んだり、宿題やお喋りをして過ごす地域交流の場です！子ども食堂は月2回開催し、新鮮な地場野菜を使った美味しい食事を提供しています。子どもの貧困問題にも触れた報告でした。



代表：只野さん



なゆたふらっと

1991年に「友だちひろばなゆた」の名称で、練馬区の不登校の子ども達が集う場の活動を始めた。子ども食堂は月2回開催し、定期的・不定期開催を問わず、回数を多く開き、安心して来れる居場所づくりを開催している。番外編として、お酒を囲んで大人の居場所もあり、重要な役割を担っています。



代表：鈴木さん

7つのご食（濃食・孤食・子食・粉食・個食・固食・小食）

コープみらい

練馬区の「みらいひろば」は、「子育て」「高齢者」「平和・被災者支援・減災」等、くらしに関わるテーマを地域コミュニティの中で地域のネットワークづくりに向け、情報共有や交流を広げ、行政や諸団体との連携が紹介されました。組合員の学びあいを大切に、各地域で笑顔溢れる居場所作りを広げます。



ブロック委員
池田さん・小原さん

生活クラブ生協

まちのほっとスペース、まちの縁側「楽多舎らくだや」の組織を立ち上げた経過と活動内容を紹介。コンセプトは「東京だから小さなつながりをつくろう」と3つの機能を持った居場所づくり（居場所の常設・身近な相談・ほっとサービスの提供。その理念は、人と人がつながり、困った時には助け合い、安心して暮らせる地域をつくるために、まちにコーディネーターをする機能（拠点）を目指しています。



岡部理事



東京保健生協

練馬区には、12の支部と6事業所があり、サロン活動（居場所作り）は食事会等、12支部のうち9支部の11ヶ所で開催しています。「出会い・ふれあい・ささえあい」をモットーに組合員の思いをかたちにした多彩な班活動で「引きこもりや一人ぼっちの組合員をなくそう」と地域で取り組んでいます。新しい居場所が出来るとの予定です。



香取理事



各生協紹介
コーナー

アンケートから抜粋

いろいろな生協の活動がわかって良かった／健康チェック＆健康相談が専門職からのアドバイスもあり、安心感があった／楽しかった／練馬区の居場所報告の中で、子ども食堂の様子がわかった／土日開催のほうが参加しやすいのでは／キャラクターと写真が撮れました／体験コーナーのお手玉・折り紙が楽しめた／親子企画はよいと思う等が出されました。

まとめ

福祉のまちづくり・練馬として活動し、6年が過ぎ、会議を重ね、顔が見える関係になると地域の課題の共有はすすみました。一緒に何か出来るのではないかな？何かしたいね！という声も出て来ました。今回は練馬区社協さんの後援を得られ、居場所づくりをしている2つの団体、住宅生協さんの参加もあり、ブースもたくさんあり、活気がありましたが、組合員以外の参加が少なかったため、広報の仕方や声掛け、開催日についての課題が出されました。会議を重ねていても、お互いの活動はわからないままでいたメンバーが多かったですが、今回、フェスタで各生協の活動を見たり、体験した事で互いの活動がよくわかった！という感想も多く出されました。